

第64回 ニューロ・オンコロジーの会

当番世話人

帝京大学 脳神経外科
樋口 芙未

代表世話人

神戸大学 未来医工学研究開発センター
/ 大学院医学研究科・医学部 教授
村垣 善浩

- 主 題
- 1) 『 転移性脳腫瘍の診断、治療、研究 』
 - 2) 『 難治性、悪性の経過をとる良性脳腫瘍に対する診断、治療、研究 』
 - 3) 『 診断、治療に難渋した脳腫瘍症例 』

日 時 : 2024年1月20日(土) 14:00-17:40
場 所 : 東京女子医科大学・早稲田大学連携先端生命医科学研究教育施設(TWIns)
住 所 : 東京都新宿区若松町 2-2
当日連絡先 : 東京女子医科大学 03-3353-8112 (29560)

プログラム

第I部 転移性脳腫瘍の診断、治療、研究

14:00~15:00

座 長 樋口 芙未 先生 (帝京大学医学部 脳神経外科)

1. 『 出血を伴い鑑別困難であった子宮筋肉腫脳転移の一例 』 (発表6分、討論2分)
小野寺 翔 先生 (東京医科大学病院 脳神経外科)
2. 『 国立がん研究センターにおける転移性脳腫瘍に対する覚醒下開頭腫瘍摘出術の検討 』 (発表6分、討論2分)
柳澤 俊介 先生 (国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科)
3. 『 消化器癌 髄膜転移の特徴と経過 』 (発表6分、討論2分)
瀬戸口 大毅 先生 (千葉県がんセンター 脳神経外科)
4. 『 巨大な転移性脳腫瘍に対するガンマナイフを中心とした集学的治療戦略 』 (発表6分、討論2分)
角 拓真 先生 (獨協医科大学 脳神経外科)
5. 『 腎癌原発と他癌腫原発における転移性脳腫瘍の臨床像の比較分析 』 (発表6分、討論2分)
山本 洋平 先生 (東京慈恵会医科大学第3病院 脳神経外科)
6. 『 頭蓋内転移の原発巣検索におけるDWIBSの有用性について 』 (発表6分、討論2分)
平井 希 先生 (東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科)
7. 『 急激な臨床的増悪により治療に難渋した子宮体がん脳転移の1例 』 (発表6分、討論2分)
呂 聞東 先生 (東京女子医科大学 脳神経外科)

共催セミナー: 日本化薬株式会社

特別講演 I 15:00~15:45

座 長 辛 正廣 先生 (帝京大学医学部 脳神経外科 主任教授)

『 分子標的/免疫治療時代の転移性脳腫瘍の診断・治療 アップデート
~術前定位照射、Bloomy rind sign を含めて~ 』

静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科部長

三矢 幸一 先生

第Ⅱ部 難治性、悪性の経過をとる良性脳腫瘍に対する診断、治療、研究

15:45～16:15

座長 後藤 芳明 先生（帝京大学医学部 脳神経外科）

1. 『 Temozolomideが奏功したAggressiveなPitNETの一例 』 (発表6分、討論2分)
白石 美登里 先生（東京医科歯科大学 脳神経外科）
2. 『 Temozolomide(TMZ)により長期腫瘍縮小を維持しているAggressive pituitary tumor (PitNET)の1例 』 (発表6分、討論2分)
後藤 芳明 先生（帝京大学医学部 脳神経外科）
3. 『 中枢神経系血管芽腫診療の最新 』 (発表6分、討論2分)
高柳 俊作 先生（東京大学医学部 脳神経外科）

共催セミナー：日本化薬株式会社

特別講演Ⅱ 16:15～17:00 座長 稲生 靖 先生（帝京大学ちば総合医療センター 脳神経外科 病院教授）

『 急性骨髄性白血病に対する CAR-T 細胞療法の開発 』

帝京大学医学部附属病院 血液内科 教授

田代 晴子 先生

第Ⅲ部 診断、治療に難渋した脳腫瘍症例

17:00～17:40

座長 三木 俊一郎 先生（筑波大学附属病院 脳神経外科）

1. 『 術前に急速な進行を示した馬尾発生のAT/RTの1例 』 (発表6分、討論2分)
土屋 貴裕 先生（国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科）
2. 『 急速に進行する視力視野障害にて発症し診断に難渋した視床下部病変の1例 』 (発表6分、討論2分)
秋本 健 先生（筑波大学附属病院 脳神経外科）
3. 『 TMB highを有し、Pembrolizumab投与を行ったDiffuse hemispheric glioma H3 G34-mutantの1例 』 (発表6分、討論2分)
大本 裕次郎 先生（帝京大学医学部 脳神経外科）
4. 『 BRAF/MEK阻害薬使用までの留意点～BRAF V600E変異を持つglioneuronal tumorの自験例から～ 』 (発表6分、討論2分)
栗原 健吾 先生（埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科）
5. 『 脳室内播種をきたしたロゼット形成性グリア神経細胞腫瘍の1例 』 (発表6分、討論2分)
縄手 祥平 先生（東京慈恵会医科大学附属病院 脳神経外科）

【お知らせ】

- 参加費として、当日受付にて 3,000 円 を申し受けます。
- ご参加の先生方は、日本脳神経外科学会生涯教育研修会単位(脳腫瘍:1単位)を取得できます。
- 本会におきましては、規則により旅費の負担ができませんことをご了承下さい。



主催：ニューロ・オンコロジーの会
共催(特別講演)：日本化薬株式会社